



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場会社名 黒田電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7517 URL <http://www.kuroda-electric.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 細川 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役第一・二管理本部長 (氏名) 森 安伸 (TEL) 03 (5764) 5500
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	179,794	△22.8	5,076	△22.6	4,935	△23.6	3,497	6.8
28年3月期第3四半期	233,041	△0.1	6,559	△7.8	6,456	△12.0	3,276	△36.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 212百万円(△90.1%) 28年3月期第3四半期 2,161百万円(△67.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	92.93	—
28年3月期第3四半期	87.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	119,397	74,002	59.9
28年3月期	114,814	76,774	64.5

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 71,515百万円 28年3月期 74,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	47.00	—	20.00	67.00
29年3月期	—	47.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	48.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	△21.2	6,900	△14.9	6,800	△11.9	4,600	18.8	122.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日平成29年1月31日公表の「平成29年3月期通期連結業績予想の修正、配当予想、中期経営計画に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年3月期3Q	39,446,162株	28年3月期	39,446,162株
29年3月期3Q	1,811,225株	28年3月期	1,811,145株
29年3月期3Q	37,635,001株	28年3月期3Q	37,635,171株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、英国のEU離脱決定や米国トランプ次期大統領の政策運営など海外情勢の先行き不透明感が拡大しました。そのため我が国における景気が下押しされるリスクが想定されることから、先行きは依然として不透明な状況であります。

当社グループを取り巻くビジネス環境は、自動車関連ビジネスは堅調に推移しましたが、液晶関連ビジネスは、当社を取り巻く環境が変化し、受注が減少いたしました。

このような状況下、当社グループは「事業構造の変革へ挑戦する」をスローガンに掲げ、重点事業の選択と集中による事業の再編に取り組むとともに、企業価値を高めるべくガバナンスの強化にも積極的に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,797億94百万円（前年同期比22.8%減）、営業利益は50億76百万円（前年同期比22.6%減）、経常利益は49億35百万円（前年同期比23.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億97百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本においては、大型液晶の受注減少、ハードディスクドライブ向け部品・製造設備の受注が減少し、前年実績を下回りました。この結果、売上高は1,407億95百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益は33億3百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

アジアにおいては、主に中国市場におけるスマートフォン向け中小型液晶関連ビジネスの大幅な受注減少により、前年実績を下回りました。この結果、売上高は354億36百万円（前年同期比51.4%減）、営業利益は15億88百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

その他のセグメント（北米及び欧州）においては、売上高は35億62百万円（前年同期比36.9%減）、営業利益が35百万円（前年同期は営業損失96百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,193億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ45億82百万円の増加となりました。資産の部の内訳は、流動資産が959億85百万円（前連結会計年度末比56億3百万円増）、固定資産が234億11百万円（前連結会計年度末比10億21百万円減）であります。流動資産の主な増加要因は、受取手形及び売掛金56億16百万円の増加であります。

負債合計は、453億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ73億53百万円の増加となりました。負債の部の内訳は、流動負債が426億15百万円（前連結会計年度末比73億84百万円増）、固定負債が27億78百万円（前連結会計年度末比31百万円減）であります。流動負債の主な増加要因は、支払手形及び買掛金45億53百万円、電子記録債務26億5百万円の増加であります。

純資産合計は、740億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ27億71百万円の減少となりました。純資産の部の主な減少要因は、利益剰余金9億75百万円の増加があったものの、為替換算調整勘定32億54百万円の減少があったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は、グローバルなネットワークを活用して拡大を計画しておりました自動車関連ビジネスの立ち上げが遅れたこと、また、取引先からの事業方針変更の影響を受けたことにより国内外の液晶関連ビジネスの減少があり、当社グループの売上高は、当初予想を下回る見通しとなりました。

営業利益、経常利益は、上記内容に加え、ハードディスク関連事業での減益の影響もあり、当初予想を下回る見通しとなりました。

これにより、平成28年10月31日の決算公表時に発表いたしました平成29年3月期通期連結業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日別途開示します「平成29年3月期通期連結業績予想の修正、配当予想、中期経営計画に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用に関しては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,053	20,325
受取手形及び売掛金	53,155	58,771
商品及び製品	12,706	9,469
仕掛品	1,707	1,280
原材料及び貯蔵品	966	891
その他	2,837	5,282
貸倒引当金	△44	△35
流動資産合計	90,381	95,985
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,002	4,652
土地	4,917	4,710
その他(純額)	5,578	5,230
有形固定資産合計	15,497	14,593
無形固定資産		
のれん	598	414
その他	2,645	2,387
無形固定資産合計	3,244	2,802
投資その他の資産		
投資有価証券	3,300	3,763
その他	2,406	2,267
貸倒引当金	△16	△15
投資その他の資産合計	5,691	6,015
固定資産合計	24,433	23,411
資産合計	114,814	119,397

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,257	32,811
電子記録債務	1,623	4,228
短期借入金	468	689
未払法人税等	1,075	341
賞与引当金	569	270
その他	3,235	4,274
流動負債合計	35,231	42,615
固定負債		
役員退職慰労引当金	6	6
退職給付に係る負債	1,045	993
その他	1,758	1,778
固定負債合計	2,809	2,778
負債合計	38,040	45,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,045	10,045
資本剰余金	10,074	9,918
利益剰余金	52,204	53,180
自己株式	△1,907	△1,907
株主資本合計	70,417	71,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366	587
繰延ヘッジ損益	84	△193
土地再評価差額金	540	540
為替換算調整勘定	2,792	△462
退職給付に係る調整累計額	△200	△194
その他の包括利益累計額合計	3,583	277
非支配株主持分	2,772	2,487
純資産合計	76,774	74,002
負債純資産合計	114,814	119,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	233,041	179,794
売上原価	214,128	163,597
売上総利益	18,912	16,196
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,107	1,719
給料手当及び賞与	4,551	4,105
賞与引当金繰入額	233	215
退職給付費用	264	248
その他	5,195	4,832
販売費及び一般管理費合計	12,352	11,120
営業利益	6,559	5,076
営業外収益		
受取利息	101	71
受取配当金	70	68
持分法による投資利益	—	54
その他	142	76
営業外収益合計	314	271
営業外費用		
支払利息	52	49
売上割引	55	46
為替差損	253	177
その他	55	137
営業外費用合計	417	412
経常利益	6,456	4,935
特別利益		
関係会社清算益	49	33
関係会社株式売却益	79	—
投資有価証券売却益	40	—
特別利益合計	170	33
特別損失		
固定資産除却損	42	11
製品補償関連費用	1,070	—
支払補償金	70	—
投資有価証券売却損	32	—
投資有価証券評価損	21	—
特別損失合計	1,236	11
税金等調整前四半期純利益	5,390	4,957
法人税等	1,944	1,362
四半期純利益	3,445	3,594
非支配株主に帰属する四半期純利益	169	96
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,276	3,497

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	3,445	3,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28	228
繰延ヘッジ損益	△10	△277
為替換算調整勘定	△1,316	△3,350
退職給付に係る調整額	10	5
持分法適用会社に対する持分相当額	3	11
その他の包括利益合計	△1,284	△3,381
四半期包括利益	2,161	212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,105	192
非支配株主に係る四半期包括利益	55	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	154,450	72,941	227,391	5,649	233,041
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,742	7,170	19,913	131	20,045
計	167,193	80,112	247,305	5,781	253,086
セグメント利益又は損失(△)	4,587	1,866	6,453	△96	6,357

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,453
「その他」の区分の損失	△96
セグメント間取引消去	202
四半期連結損益計算書の営業利益	6,559

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	140,795	35,436	176,231	3,562	179,794
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,514	6,047	18,562	95	18,657
計	153,310	41,483	194,794	3,658	198,452
セグメント利益	3,303	1,588	4,892	35	4,927

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,892
「その他」の区分の利益	35
セグメント間取引消去	148
四半期連結損益計算書の営業利益	5,076